

## 県高等学校定通制教育振興会 総合表彰式

11月8日（水）、八汐荘で沖縄県高等学校定時制通信制教育振興会総合表彰式が行われた。

本校からは下記の職員・生徒が表彰を受けた。

- 教育功労者賞（24名） 大嶺 隆
- 優秀選手賞（8名） 古波 あやか
- 善行賞（9名） 安座間 漣
- 優秀卒業生賞（9名） 城間 成田

教育功労者賞は5年以上、定時制教育の推進発展に努めた者に贈られる。これまでの大嶺先生の頑張りに敬意を表したい。皆さんからもお祝いのご言葉をかけて欲しい。



## 御下賜金記念産業教育功労者表彰

11月7日（火）、県庁にて御下賜金記念産業教育功労者表彰式が行われた。今回は農業1名、工業2名、商業1名の受賞であった。農業で受賞されたのは、中部農林高校 実習助手の仲村栄光先生です。先生のこれまでのご努力、ご功績に敬意を表したい。皆さんからもお祝いのご言葉をかけて欲しい。



## 緊急全体集会

盗難や、SNSの問題等に対応するため、緊急の全体集会が行われた。静かに先生方の話を聞いてくれたのが印象的だった。生徒指導の問題の芽が出てきたら、素早く対応する方が良い。担任、教科担当、各係（管理職・生徒指導部・教育相談・・・）、学科、学年会、全体で・・・様々な方向からアプローチして欲しい。

大事な事は、

- ①指導方針の共通理解（事前に予測される事案に対する対応方法を共有しておく：明文化する必要がある→どんどんブラッシュアップされる）
- ②個々の生徒の現状把握（共通理解）
- ③素早くできるだけ時間をかけず（その場指導）
- ④納得感のある説諭（生徒の弁明もしっかり聞く）
- ⑤場合によっては保護者との連携と説明
- ⑥難しい事案は、管理職への報・連・相

などが考えられる。授業も勿論大事だが、時機を見逃すことなく、素早く対応することが、後々後悔しないことになる。

例えば、午前中に授業中の問題行動が耳に入ったら、教科担当がその場指導していても、職員室等に呼び、素早く指導を入れる。・・・そのようなことを繰り返すことが大事だと考える。



## グローバル・リーダー育成海外短期研修事業

11月12日～23日まで、オーストラリアで研修が行われる。本校からは亀井燎（熱帯）、饒波すみれ（食品）の二名が参加する。引率も神谷繁也先生が担当する。素晴らしい研修になることを期待したい。